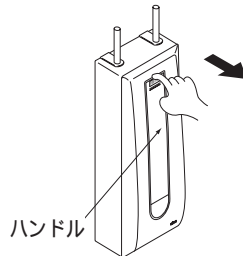


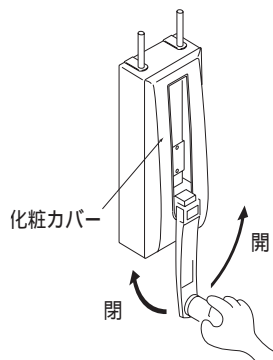
## NN300-3 ハンドルボックス 露出

### 開閉の準備



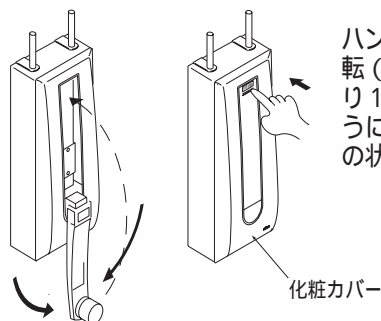
ハンドルを手前に引きだし、180°下へ倒します。  
ハンドルが反対側に裏向き、開閉操作ができますようになります。

### 開閉操作



ハンドルの操作は軽く（約1kg程度）  
化粧カバー面に押し付けるようにして左に回してください。各窓が同時に開いてゆきます。  
開いている窓を閉める時は、ハンドルを右に同じように回してください。  
尚、途中で窓を半開きにしたい時は、ハンドルの回転を中止すれば半開きのままになります。

### ハンドル収納



ハンドル収納は、開閉操作が終わると、ハンドルを逆回転（開では右、閉では左）でもどし、ハンドルを真下より180°上へ折りたたみ化粧カバーと同じ面になるようにします。（約260°以内はハンドルが左右フリーの状態ですので元の位置にもどせます。）



本システムの性質上、操作時のハンドル操作力は窓ごとに軽いものと、重いものがあります。これは途中の配索、配管の長短及び屈折箇所によるもので故障ではありません。開閉操作中は2kg～10kgの力で動きます、すべてが閉まった時は、それ以上の力を加えても操作できません。30kg以上の力で更にハンドルを回すと、装置の破損原因となります。窓が直接確認できない所では2kg～10kgを目安に操作を終了してください。ハンドルの下を指などで押ししたり、たたいて、震動を加えないで下さい。衝撃でハンドルが倒れてきてケガをします。開閉操作の時、ハンドルを化粧カバー面に押し付けずに操作すると、ハンドルの根本がねじれ、ハンドルが破損することがあります。